

< カリキュラム >

□ オンラインコミュニケーション研修

3時間・6時間 プラン有り

▶ オンラインコミュニケーションについて

- ・なぜオンラインだと伝わりにくいのか
- ・オンラインの怖さ
- ・オンラインコミュニケーションに必要なスキル
- ・Before オンラインプレゼン実践 / セルフチェック

▶ 相手を掴む印象力

- ・冒頭で相手を掴む印象力を手に入れる
- ・オンライン環境のチェック
- ・画角調整、パソコンの位置・照明・背景
- ・身だしなみを含めた印象の違い（良い例・悪い例）
- ・笑顔で掴む！
- ・マスク着用時の目もとの印象の違い
- ・口の体操

▶ 印象に残る伝達力

- ・オンラインでの話し方
- ・印象UPの3つのルール、実践
- ・表現力～内容や気持ちが伝わる話し方のポイント、例文読み
- ・無駄な視覚、聴覚情報のカット
- ・目線の違い、カメラ目線のタイミング①②③
- ・資料共有時のポイント

3 時間

▶ 相手が話しやすくなる傾聴力

- ・オンラインの傾聴テクニック①
～ノンバーバルコミュニケーション～
- ・傾聴実践（表情・目線・頷き）

・傾聴テクニック②

- ～バーバルコミュニケーション～
- ・傾聴実践（リフレイン・あいづち・質問）

▶ オンライン対話テクニック

- ・相手との対話の4ポイント
- ・After オンラインプレゼン実践 / セルフチェック
- ・自主トレーニングのチェックポイント
- ・明日からすぐにできる3つのアクション

3 時間

□ オンラインプレゼンテーション研修

3時間・6時間 プラン有り

▶ オンラインコミュニケーションについて

- ・オンラインセミナーの課題
- ・Before オンラインプレゼン
実践 / 講師考査・セルフチェック

▶ 非言語の減退を補う オンラインコミュニケーション （印象力、伝達力①）

- ・対面とオンラインでの印象の違い
- ・環境：画角調整、パソコンの位置の確認
- ・第一印象は表情で決まる
- ・画面映りがよくなる表情トレーニング
- ・音声的性質を活かしたオンライン伝達力
- ・声のトーン・口の体操・滑舌
- ・表現力強化（フレーズ・強調・間等）

▶ 実践演習 + 考査

3 時間

▶ オンラインセミナーパフォーマンス・伝達力②

- ・対面セミナーとオンラインセミナーの
パフォーマンスの違い
- ・動きの乱れ・目線の乱れ
- ・目線の違い：カメラ目線のタイミング①②
- ・効果的なジェスチャーの使い方

▶ 質疑応答・演出・緊張対策

- （オンラインセミナー質疑応答テクニック）
- ・質問の答え方：構成ポイント
- ・オンラインでの演出
- ・見せるスライド作り
- ・画面共有時のポイント
- ・緊張対策

▶ 実践演習 + 考査

3 時間

< 企業研修メニュー >

2020年4月より5,500名以上がKEE'Sのオンライン研修・セミナーを受講

KEE'Sの研修は600社以上の研修実績に基づいた効果性の高いプログラム。

集合研修に留まらず、効果的な手法を組み合わせ、お客様に最適な研修プログラムをご提案しています。

話し方・スピーチ研修



コミュニケーション研修



プレゼン・営業研修



新入社員研修



コールセンター研修



エグゼクティブスピーチ

